

3年前に何が起こったか覚えていますか？

3年前の**2017年12月11日**という日がどんな日だったか覚えていますか？

JR東海の名古屋駅で車両の台車亀裂が見つかり東海道新幹線開業後初となる**重大インシデントの事象が発生した日**です。同じ鉄道という職種で働く者として、もう一度思い出してほしいと思っ情報にしました。

この事象の背景には、**安全よりも列車運行優先**という企業体質が社員に根付いてしまい、「**列車を止めて異常が無かったら処罰される**」といった考えがあっか、列車の異常に気付いていたのにも関わらず、列車を止めることができずに起きた事象でした。



JR貨物でも、もしかしたら関係ない話じゃない？

この事象の核心点は評価制度が既に導入されていたJR東海・西日本の社員が**自分の評価を気にしたこと**で起きた事象だったわ。

貨物会社でも評価制度が導入されてから、泊り業務で本来業務が終わってから仮眠時間を削ってまで通信教育の勉強をやっているということを聞いたことあるわ。**本来業務を疎かになって事象を起こしてしまったら本末転倒**だわ。そこまでやる意味が理解できないわ…

青年部が職場内で管理者からの評価をチェックする以外に、評価を気にするあまりに本来業務を疎かにしてないかしっかりチェックしないと似たような事象を起こしかねないわね。

安全・安定輸送を確保するために私も頑張るわ！



評価制度を暴走させないために職場から闘いをつくっていこう！